



## CHAPTER 23

# ライン アピアランス

ライン アピアランスとは、デバイスに対する回線のつながりを意味します。現在のエンド ユーザは、回線ではなくむしろライン アピアランスにリンクされていると言えます。

以前は、システムがシェアドラインなどの関係について詳細なプレゼンス情報を Cisco Unified Presence に提供しなかったため、プレゼンスの状態が不正確または不完全になっていました。ライン アピアランス機能を使うと、1 人のユーザに複数のライン アピアランスが関連付けられている場合、詳細な情報を提供できます。

BAT の [ラインアピアランス (Line Appearance)] メニューを使用して、ライン アピアランスを表示、エクスポートおよび更新できます。

- [ラインアピアランスの表示](#)
- [ラインアピアランスのエクスポート](#)
- [ラインアピアランスの更新](#)

## ライン アピアランスの表示

複数のレコードに対応できるように、Cisco Unified Communications Manager では、固有の検索条件に基づいて特定のレコードを探し出すことができます。特定のライン アピアランスを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザセッションの作業中、クライアント マシンのクッキーは、検索/一覧表示の検索プリファレンスを保存します。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻った場合、またはブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを再度開いた場合、システムでは検索を変更するまで Cisco Unified Communications Manager 検索プリファレンスが保持されます。

ライン アピアランスを検索および表示する手順は、次のとおりです。

### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザ (Users)] > [ラインアピアランス (Line Appearance)] > [ラインアピアランスのエクスポート (Export Line Appearance)] の順に選択します。  
[ユーザエクスポートのクエリー (Export Users Query)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、「[ステップ 3](#)」に進みます。  
レコードをフィルタまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) その他の検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加した場合、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして、最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア (Clear Filter)] ボタンをクリックして、追加した検索条件をすべて削除します。

### ステップ 3 [検索 (Find)] をクリックします。

すべてのレコードまたは一致するレコードが表示されます。[ ページあたりの行数 (Rows per Page)] ドロップダウン リスト ボックスから異なる値を選択すると各ページに表示される項目数を変更できます。



(注) 複数のレコードをデータベースから削除するには、該当するレコードの横のチェックボックスをオンにし、[ 選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。[すべてを選択 (Select All)] をクリックしてから [ 選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

### ステップ 4 表示するレコードのリストから、表示するレコードのリンクをクリックします。



(注) ソート順序を逆にするには、リスト ヘッダーの上向き矢印または下向き矢印をクリックします (ある場合)。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

## ラインアピアランスのエクスポート

エクスポートするラインアピアランスの項目を選択した後、ラインアピアランスをエクスポートする手順は、次のとおりです。

### 始める前に

1. エクスポートするラインアピアランスの詳細が記載されたテキスト ファイルを作成します。
2. カスタム ファイルを Cisco Unified Communications Manager の最初のノードにアップロードします。詳細については、「[ファイルのアップロード](#)」(P.2-3) を参照してください。
3. エクスポートするレコードを検索します。詳細については、「[ラインアピアランスの表示](#)」(P.23-1) を参照してください。

ラインアピアランスをエクスポートする手順は、次のとおりです。

### 手順

- ステップ 1 エクスポートする項目を見つけたら、[次へ (Next)] をクリックします。[ラインアピアランスのエクスポートの設定 (Export Line Appearance Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2 [ファイル名 (File Name)] フィールドにカスタム ファイルのファイル名を入力します。

- ステップ 3** [ファイル形式 (File Format)] ドロップダウン リスト ボックスでファイル形式を選択します。デフォルトでは [Line Appearance Format] が選択されていることに注意してください。
- ステップ 4** 次のチェックボックスの 1 つ以上をオンにします。
- [CUP ユーザのラインアピアランスのみエクスポート (Export line appearances for CUP users only)] : Cisco Unified Presence ユーザに対してのみエクスポート操作を実行します。
  - [すべてのプライマリ内線のラインアピアランスのエクスポート (Export line appearances for all the primary extensions)] : ユーザが関連付けられた回線を共有するすべてのデバイスのラインアピアランスをエクスポートします。
  - [関連付けられているデバイスのラインアピアランスのエクスポート (Export line appearances for the devices associated)] : ユーザが関連付けられたデバイスを共有するすべての回線のラインアピアランスをエクスポートします。
- ステップ 5** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 6** ラインアピアランスを即座にエクスポートするには、[今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。後でエクスポートするには、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 7** ラインアピアランスをエクスポートするジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- ステップ 8** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。  
ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。
- ステップ 9** ログファイルの詳細については、[「BAT ログ ファイル」 \(P.80-3\)](#) を参照してください。ログファイルには、更新されたユーザ数と失敗したレコード数 (エラー コードを含む) が示されます。

#### 追加情報

[「関連項目」 \(P.23-4\)](#) を参照してください。

## ラインアピアランスの更新

#### 始める前に

1. 更新するラインアピアランスについて次の詳細を記載するテキストファイルを作成します。
  - ユーザ ID
  - デバイス
  - 電話番号
  - パーティション (オプション)
2. テキストファイルで 1 行に 1 項目ずつ配置します。
3. カスタムファイルを Cisco Unified Communications Manager サーバにアップロードします。ファイルのアップロードの詳細については、[「ファイルのアップロード」 \(P.2-3\)](#) を参照してください。  
カスタムファイルに記載されているラインアピアランスを更新する手順は、次のとおりです。

## 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザ (Users)] > [ラインアピアランス (Line Appearance)] > [ラインアピアランスの更新 (Line Appearance)] の順に選択します。
- [ラインアピアランス更新の設定 (Update Line Appearance Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] ドロップダウン リスト ボックスから、カスタム ファイル名を選択します。
- ステップ 3** Cisco Unified Presence ユーザのラインアピアランスのみを更新する場合は、[CUP ユーザのラインアピアランスのみ更新 (Update line appearance for CUP users only)] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** ラインアピアランスの関連付けを解除するには、[ラインアピアランスの関連付け解除 (Disassociate line appearances)] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 5** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 6** ラインアピアランスを即座に更新するには、[今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。後で更新するには、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 7** ラインアピアランスを更新するジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- ステップ 8** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウを使用します。

ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル \(P.80-3\)](#)」を参照してください。



(注)

[ラインアピアランスの更新 (Update Line Appearance)] トランザクションを正常に実行するには、回線をエンド ユーザに関連付けておく必要があります。

## 追加情報

「[関連項目 \(P.23-4\)](#)」を参照してください。

## 関連項目

- 「[ラインアピアランスのエクスポート \(P.23-2\)](#)」
- 「[ラインアピアランスの更新 \(P.23-3\)](#)」